

デモカーにセンチュリーを選択してオーバーフェンダー仕様に仕上げたアレスの上山代表にLSバサラを足元にセットした理由を聞いてみた。「センチュリーの立ち寄りやすい堂々とした風格に負けないホイールを探した際、ラグジュアリーな鍛造ホイールのLSバサラがベストだと思いました。またセンチュリーのボディにはメッキが多数採用されていますがLSバサラのスーパークロームメッキとのマッチングもいいですね」

LSバサラのベースとなるのは昨年デビューしたLSバサラSUV。そのネーミングどおりSUVに向けた6穴構造の22&24インチでランクル300&レクサスLXといったハイエンドSUVをターゲットにし

ている。そのLSバサラSUVの本質を引き継ぎ21&22インチで5穴化したのがこのLSバサラだ。5穴化によってセンター周りがスマートになり12交点から10交点メッシュになったが全方位に輝きを放つ鍛造ビレットディスクの「バサラカット」は健在。スポークの先端にはアンダーカットが施されておりそれがリムに写り込んで大口径感と立体感を一段と強めている。上山代表が言うようにハイエンドクラスにはその風格に見合ったホイールが必要になってくる。逆の言い方をすれば履くものを選ぶホイールでもある。このセンチュリーはもちろんのことミニバンからインポートまでハイエンドに位置する最高級車の足元をLSバサラが華麗に彩ってくれる。

RIMS FOR STANCE  
2024 SUMMER No.04 ワーク エルエス バサラ  
**WORK/LS VAJRA**

Source: ワーク [www.work-wheels.co.jp](http://www.work-wheels.co.jp)  
Photo & Text: Osamu Shiba



枝分かれしてストレートに伸びるスポークエンドの最先端部はリムの手前で止まりアンダーカットが施されている。リム部にはスポークエンド部が映り込みオーバー20インチの大口径感が一段と強調されている。



トップスポークと一段下がった位置からサブスポークが伸びている。それぞれのスポークには段付き鏡けられ鍛造ビレットディスクならではの複雑な意匠を採用したことで艶めかしい輝きを放っている。

WORK/LS VAJRA	
SIZE	21×8.0~13.0J / 22×8.0~13.0J
H-PCD	5H-114.3 / 5H-108~130(特殊PCD)
COLOR	SUPER CHROME PLATING (SC) / BRUSHED (BRU) / LIGHT GRAYISH SILVER (LGS) ※ペイント仕様 / BLACK ALUMITE
PRICE	¥205,700~¥290,400

センチュリーの足元に収まるLSバサラのサイズはオーバーフェンダー仕様に対応したF=10.5×21 R=11.5×21。3ピース構造ならではの絶妙なインセットセッティングによりエアサスでローダウンさせた足元に容れ込んでいる。リムカラーが選択できるカスタムオーダープランも用意されており個性的なスタイルに仕上げることが可能。

ALLES



履くものを選ぶホイール、バサラ

ヘッドライン34ページで紹介したワイドフェンダーのセンチュリーに履かれていたゴージャスな22インチはワークのラグジュアリーラインとなるエルエスシリーズの「バサラ」。大口径3ピースホイールは履くクルマを選ぶが、ハマると圧倒的な存在感を見せる。